

事業番号	104	事業の名称	長久手浄化センター・中継ポンプ場・マンホールポンプ維持管理事業		担当部署	部 建設部	課 下水道課				
基本方針	(2)リニモでにぎわい交流するまち	分野別項目	(5)下水道を整え、清潔・快適・安全なまちをつくる	施策の進め方	(2)管渠整備	フラッグ	フラッグ項目				
事業の概要	市街地の水質保全と生活環境の改善のため、下水処理地区から排出され、一部中継ポンプ場・マンホールポンプを経由して浄化センターへ集められた汚水を、水処理して香流川へ放流し、発生した汚泥は濃縮、脱水して搬出し肥料化するという一連の機能を滞りなく行うことができるよう管理する。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市 2処理場(基本計画)処理人口122,500人 処理能力61,000m ³ /日 (H24現況)水洗化人口59,726人 尾張旭市 2処理場 (基本計画)処理人口88,000人 処理能力35,900m ³ /日 (H24現況)水洗化人口47,320人 日進市 2処理場(基本計画)処理人口98,600人 処理能力44,100m ³ /日 (H24現況)水洗化人口45,991人 長久手市 2処理場 (基本計画)処理人口56,500人 処理能力27,300m ³ /日 (H24現況)水洗化人口38,764人					
事業期間	事業開始年度	平成8年度	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算 135,647	H25決算 127,620	H26予算 149,098	H26決算 135,016	H27予算 150,353
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の住民					うち	一般財源	0	0	0	0
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	汚水処理に下水道を利用し、清潔で快適な生活環境を享受してもらう。					うち	国費・県費	0	0	0	0
						うち	地方債	0	0	0	0
						使用料	135,647	127,620	149,098	135,016	150,353
						受益者負担額	0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って) 4月~ 7月~ 10月~ 1月~	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H25実績 H26実績 H27目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算 H26予算 H27予算	H25決算 H26決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 事業規模 事業費	評価の説明		
① 維持管理事業	長久手浄化センター・長久手中継ポンプ場・マンホールポンプ	→	適切に維持管理し、重大な事故等が起こらないようにする。	作業:日祝日年末年始を除く毎日(保守点検・運転操作監視・脱水機運転・水質検査)	基準に適合しない排水流出などの事故の回数	0	回	法令等水質基準を遵守し事故のないようにする。	60,412	56,635	58,254	58,253	維持管理業務委託 58,253千円	A	計画どおり実施できた。
② 脱水ケーキ処分事業	長久手浄化センターにて排水処理に伴い発生した汚泥	→	適切・安全に運搬・処理し、肥料化する。	汚泥の搬出:日祝日年末年始を除く毎日	悪臭等の苦情件数	0	件	適切に処理し、周辺住民等から苦情のないようにする。	53,770	50,166	67,657	56,982	脱水ケーキ処分委託 56,982千円	A	計画どおり実施できた。
③ 重金属・悪臭・除害施設水質分析事業	長久手浄化センターからの放流水等	→	環境保全の基準に沿った排水、河川の水質等を維持するよう管理する。	採取・分析・報告:(重金属等)分析項目により月2回~年1回(悪臭)年1回(除害施設)年1回	基準に適合しない水質の排水放流回数	0	回	法令等水質基準を遵守し事故のないようにする。	1,960	1,884	2,316	2,085	重金属・悪臭・除害施設水質分析委託 2,085千円	A	計画どおり実施できた。
④ 計装機器・自家発電設備保守点検事業	長久手浄化センター・中継ポンプ場の主要な計装機器である計装機器及び自家発電設備	→	正常に稼働させる。	保守点検1回	事故、故障の回数	0	回	必要な保守点検を行い汚水処理に必要な機器、処理データを正常に計測・監視できるようにする。	13,440	13,650	14,655	11,880	計装機器・自家発電設備保守点検委託 11,880千円	A	計画どおり実施できた。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	H27以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要	

事業番号	104	事業の名称	長久手浄化センター・中継ポンプ場・マンホールポンプ維持管理事業		担当部署	部 建設部	課 下水道課				
基本方針	(2)リニモでにぎわい交流するまち	分野別項目	(5)下水道を整え、清潔・快適・安全なまちをつくる	施策の進め方	(2)管渠整備	フラッグ	フラッグ項目				
事業の概要	市街地の水質保全と生活環境の改善のため、下水処理地区から排出され、一部中継ポンプ場・マンホールポンプを経由して浄化センターへ集められた汚水を、水処理して香流川へ放流し、発生した汚泥は濃縮、脱水して搬出し肥料化するという一連の機能を滞りなく行うことができるよう管理する。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市 2処理場(基本計画)処理人口122,500人 処理能力61,000m ³ /日 (H24現況)水洗化人口59,726人 尾張旭市 2処理場 (基本計画)処理人口88,000人 処理能力35,900m ³ /日 (H24現況)水洗化人口47,320人 日進市 2処理場(基本計画)処理人口98,600人 処理能力44,100m ³ /日 (H24現況)水洗化人口45,991人 長久手市 2処理場 (基本計画)処理人口56,500人 処理能力27,300m ³ /日 (H24現況)水洗化人口38,764人					
事業期間	事業開始年度	平成8年度	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算 135,647	H25決算 127,620	H26予算 149,098	H26決算 135,016	H27予算 150,353
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の住民					うち	一般財源	0	0	0	0
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	汚水処理に下水道を利用し、清潔で快適な生活環境を享受してもらう。						国費・県費	0	0	0	0
							地方債	0	0	0	0
						使用料	135,647	127,620	149,098	135,016	150,353
						受益者負担額	0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価	
		手段 (いつ、どのような手段を使って) 4月~ 7月~ 10月~ 1月~	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H25実績 H26実績 H27目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
									H26予算	H26決算			
⑤ 廃棄物処理事業	長久手浄化センターにて排水処理に伴い発生した流入異物等		適切・安全に運搬・処理する。	運搬10回	悪臭等の苦情件数	0	件	適切に処理し、周辺住民等から苦情のないようにする。	1,072	1,117	1,207	A	計画どおり実施できた。
⑥ 中継ポンプ場維持管理事業	長久手中継ポンプ場		適切に維持管理する。	警備委託 消防用設備 保守点検 電気保安業務委託	維持管理の不足による不具合の発生回数	0	回	適切に維持管理し、施設運営に支障のないようにする。	386	381	399	A	計画どおり実施できた。
⑦ 長久手浄化センター施設維持管理事業	長久手浄化センター・マンホールポンプ		適切に維持管理する。	警備委託 電気保安業務委託 他	維持管理の不足による不具合の発生回数	0	回	適切に維持管理し、施設運営に支障のないようにする。	4,607	3,787	4,216	A	計画どおり実施できた。
⑧													

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
				H27以降新規に実施する事務事業